

《 2019 年新春のご挨拶 》

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年は平成から新元号にかわる節目の年で皆さまも平成の思いを感じながら新しい時代に期待されてるとます。思います。昨年の金型業界も全体的に思わしくなかったと回りの方々からお聞きしておりました。今年もどな年に成るか分かりませんが、皆さまの業務のお役に立てるよう社員一丸となって対応させていただきます。

本年も変らぬお引き立ての程よろしくお願い申し上げます。

皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。 代表取締役 池田英樹

《平成最後の新年一般参賀に参拝》

平成最後の新年一般参賀に息子と二人で参拝してまいりました。元旦は私の実家で新年の挨拶を済ませ、夜行バスで東京に向かいました。皇居前広場に到着したのが7:00頃でしたがすでに多くの参拝者の方々が待たれて



いました。少しずつ前に進みながら、最初に持ち物検査があります。ここで30分ぐらい掛かりました。持ち物が無い場合はそのまま進めますので前方に進めますのでお勧めです。次にセキュリティチェックを受けます。10分ぐらいで通過できました。その次は番号プレートが立っている列に誘導されしばらくこの場所で待っています。開門予定が9:30から9:15分に早められ先頭の方々は二重橋を越えて長和殿前まで進んで行きます。私たちが宮殿前着いたのが1回目の10分ほど前の10:00頃でした。すでに3時間が経過していました。皇族の方々の案内放送があると「天皇陛下バンザイ」と多くの方々が声を上げていて、私の感覚ですが戦時中にタイムスリップしたように思いました。天皇陛下のお話が始まる前には静かになりました。お出ましに成られた時間は5分ほどですが長く感じました。私が家族を持ったのが平成元年で、それから30年、色々

な思いが蘇り、天皇陛下、皇后様への感謝の気持ちでいっぱいになっていました。その後退去するのですが、後ろから宮殿の前に押されて行きます。1回目ですごい居た方が2回目は前に行こうと思う方が多いのですね。その様な方が少なければ、お出ましも5回、6回で終わられたかも知れません。

待ち時間、参拝後に多くの時間があり息子と普段話さない事も多く話が出来てとても良い機会に成りました。

みなさまもご参拝されると多くの思いが感じれると思います。もしご興味が御座いましたら、私の分かる範囲でお話させていただきます。

(文責 池田)